(1)補助事業者について(連携体を構成する商店街組織、民間事業者について記載)

補助事業者の概要を記載してくださ

r	कंट	r=	绀	幺日	織	٦
L	冏	占	1 E T	紺	和	1

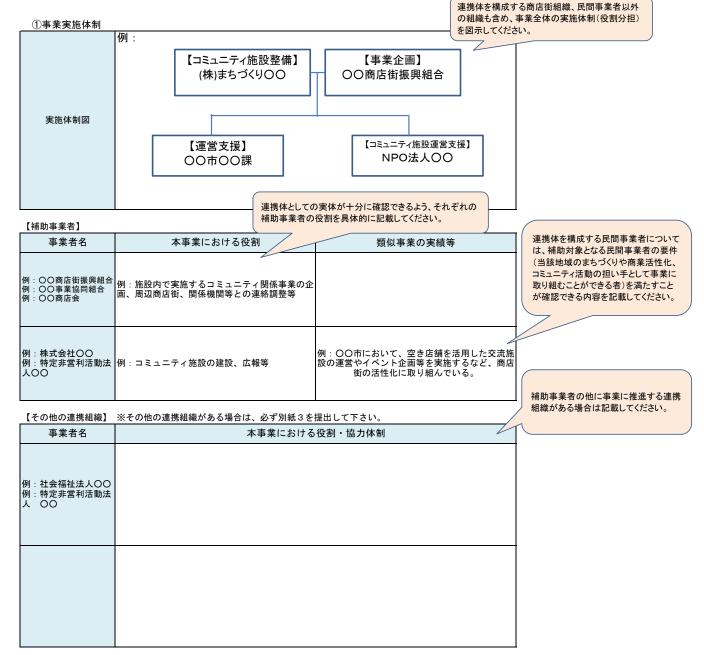
名称	例:〇〇商店街振興組合 例:〇〇事業協同組合 例:〇〇商店会		7	
所在地	〒			
代表者 (役職・氏名)	理事長 〇〇 〇〇			
担当者 (担当部署名)	〇〇 〇〇 (事務局)			
担当者連絡先 (電話番号・FAX番号)	電話:000-000-0000 FAX:000-000-0000	(メールアドレス)		
設立年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	資本金(単位:千円)	000千円	
出資者又は 組合員の数	OO名			

【早問事業者】

【民間爭業者】			
名称	例:株式会社〇〇 例:特定非営利活動法人〇〇		
所在地	マムムームムムム 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地		
代表者 (役職・氏名)	例:取締役 〇〇 〇〇 例:代表 〇〇 〇〇		
担当者 (担当部署名)	OO OO (OO部OO課)		
担当者連絡先 (電話番号・FAX番号)	電話: 000-000-0000 FAX: 000-000-0000	(メールアドレス)	
設立年月日	昭和〇〇年〇〇月〇〇日	資本金(単位:千円)	000千円
従業員数	OO名	主要事業内容	

⁽記載上の注意) ・本頁には連携体を構成する商店街組織、民間事業者について記載して下さい(商店街組織、民間事業者がそれぞれ複数になる場合は、適宜記載欄を追加して下さい。)

(2) 事業実施体制について



(記載上の注意)

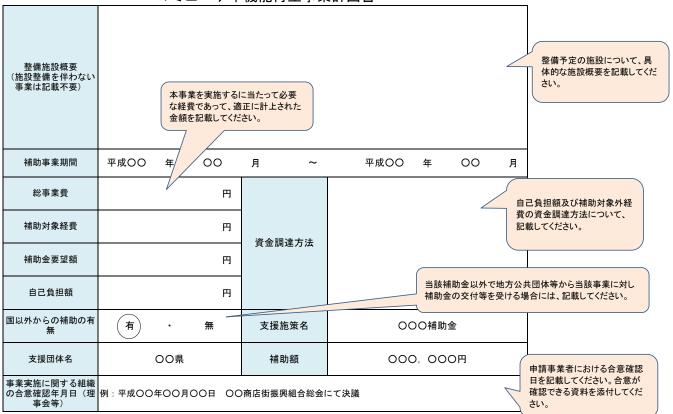
・本頁には連携体を構成する商店街組織、民間事業者だけでなく、連携して事業を推進する組織(例:事業の企画・立案に携わる組織、支援機関、その他協力して事業を実施する組織等)についても記載して下さい。 ・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

②補助事業者の事業実施体制

【商店街組織	哉 :	〇〇商店街振興組合		
人員体制	役員	人(うち常勤人)	事業実施体制	組織内の事業実施体制(責任者、
八貝体刊 職員		人(うち常勤人)		担当者等)を図示してください。
業務分担	管理、監理事Aは る意見調	長が本調査の全体統括として、実施状況の 督を行う。 民間事業者、関係機関との事業企画にかか 整等を担当する。 事務は、事務局員Aが担当する。		
【民間事業者	首 :	株式会社〇〇	おける業務分担を記載してください。	
人員体制	役員	人(うち常勤人)	事業実施体制	
八貝体制	職員	人(うち常勤人)		
業務分担				

- (記載上の注意)
 ・本頁には、連携体を構成する商店街組織、民間事業者それぞれの組織内における事業実施体制について記載して下さい。
 ・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

コミュニティ機能再生事業計画書 (3) 事業計画書 実施する事業項目に〇(両方の事業を一体的に 行う場合は、いずれにも記載してください。) ①補助事業の概要 コミュニティ機能再生 施設等整備事業 \circ 例:〇〇地区高齢者コミュニティ施設整備事業 事業名 (該当項目に〇) コミュニティ機能再生 例:高齢者の生きがい創出事業 0 支援事業 事業実施場所(都道府県・市区町村名) 例:〇〇県〇〇市 商店街が複数ある場合は、事業を 実施するすべての商店街名を記載 例:〇〇商店街 事業実施場所 例:〇〇商店会 例:〇〇商栄会 してください。 (商店街名) 等 商店街を構成する店舗 組合等加入の店舗数 なるべく最新の数値データ等を用い 商店街の概況 て、できるだけ詳細に記載してくださ 特徴 LA. 周辺地域の概況 来街者の概況 ・地域住民のニー • 課題. 問題点 取組状況 等 例: 地域状況調査分析において、本商店街においては〇〇〇〇が不足していることから、〇〇〇〇という意見が多く、また〇〇〇〇の調査においても同様の回答が得られた。マーケティング調査においても〇〇〇〇ということが分かり、〇〇〇〇のように自立・継続的な運営をしうることも判明した。本商店街を通して〇〇〇〇し、〇〇〇〇を図るため、コミュニティ機能再生事業では、「〇〇〇〇事業 ②〇〇〇一事業 ③〇〇〇〇事業の3事業を柱として運営していく こととする。 ○○○○調査より、全世代で商店街には○○○が不足していることについての不満がみられ、 ○○○○調査でも、商店街に○○○○ができた場合には「利用したい」との意見が○○%あり、そのなかでも、○○○を利用した○○○を希望するものが○○%と多数あった。また○○ ○を利用した○○や○○がほしいとの回答もあった。 当市〇〇区にも〇〇〇〇〇関連施設があり年間平均〇〇人の利用者があるが、商店街のある〇〇区には同様の施設はなかったため、〇〇〇が不便を感じていたところであり、〇〇〇〇調査 調査結果により明らかとなった地 域の課題・問題点を踏まえた上 においても、〇〇〇として利用したいので商店街内に新設してほしいとの要望が多かった。 で、実施を検討している事業内容 について、 ③〇〇〇〇事業 ③○○○○○●乗 現在、商店街内には○○○ができる場所はなく、来街者のうち特に○○や○○の世代から、◇ ◇◇することのできる○○○の希望が○○%と多かったものである。○○○○と○○○○を兼 ね備えることで、○○○○する場、○○○○○の場とすることができる。地域の人々がつなが りを持てる○○○○が誕生することに加え、そこに集う人が増えることで商店街全体に波及効 事業全体の概要 ・各事業の詳細(どのようなアン ケート結果から導き出された事業 事業内容 なのか、具体的な数値も示して 果をもたらすことも可能となる。 記載てください。) 次年度以降の予定 今回実施する事業は、 1階…地域ニーズに応えて〇〇〇〇を設置し、定期的に〇〇〇を開催することで、〇〇だけで ・いかに当該事業が地域コミュニ ティ機能再生・向上に寄与するの なく幅広い世代にアピールする。 か等 できるだけ詳細に記載してくださ 2階…〇〇〇〇と〇〇〇〇を併設し、それぞれの利用者が交流を図れるようにする。 1 階の〇〇〇〇〇と共同で〇〇〇〇を実施することも検討。 ・○○○スペースを設置し、○○○のため○○○を実施予定。 ・NPO法人○○○と連携して、定期的に○○○を行い、当該施設に○○○機能をもたせる。 【コミュニティ機能との関連】 当該事業を実施することにより、〇〇〇〇で、〇〇〇〇〇することで、〇〇〇〇〇にしてい



本事業の実施に併せ、追加

で地域状況の調査を実施す る場合は、本欄に調査内容・ 方法等を記載してください。

コミュニティ機能再生事業計画書

②地域状況把握の根拠となった調査等事業

調査対象範囲、 調査対象とする商店街、エリア、対象 範囲設定の考え方 者属性等を記載してください。 ズ調査 ①「商業統計/人口統計 平成〇〇年度~平成〇〇年度」 ②「平成〇〇年度 〇〇市〇〇〇調査」 調査結果を羅列するのではなく、 ③「平成〇〇年度 消費動向調査」 実施した調査内容を示すととも ④「平成〇〇年度 〇〇商店街活性化に向けて」 に、各調査をどのように分析し て事業実施の根拠を導き出した ○○○○調査によると、○○地区在住の住民のうち○○%が○○○を望んでいるものの、実際には○○○によって整備されておらず、早急に○○○機能の充足が求められていることがわかった。これは、他の○○○と比較すると○○%も多く、当該地域における○○○に対する要 <調査①> のか、具体的な数値等を用いて 【ニーズ調査】 詳細に記載してください。 地域住民が求めるコ 望の大きさがうかがえる。 ミュニティ機能に関 調查手法(調查対象、調查対象 ○○○調査においても ○○○商店街のメインターゲットである○○○から、○○○の する調査の結果 不足が指摘されており、「〇〇〇〇〇」という声が寄せられている。市内の〇〇〇の場は〇 者数、回収率、質問内容等)が ○地区にしかないことから、、○○%の何 ○○○として利用したいとの回答を得た。 ○○%の住民から、当該地域に○○○が整備された場合には○ 確認できる資料も添付してくださ ※調査結果をふまえ地域住民が求めるニーズを具体的な数値等を示して記載すること マーケティング調査 調査結果を羅列するのではなく、 実施した調査内容を示すととも に、各調査をどのように分析し ③「平成〇〇年度 〇〇商店街交通量調査」 て事業実施の根拠を導き出した 商圏調査より、商店街において〇〇〇〇をする割合は平成〇〇年度から〇〇%減少しており、これは〇〇が要因だと考えられるが、〇〇〇〇報告書によると〇〇では〇〇%程度の〇〇〇〇割合があり、潜在的なニーズは存在すると考えられる。また、〇〇〇商店街交通量調査におい のか、具体的な数値等を用いて <調査②> 詳細に記載してください。 【マーケティング調 ても、平成○○年の調査と比較しても、○○○はみられない。 査】 調査手法(調査対象、調査対象 上記ニーズ調査に加え、〇〇〇調査においては、調査対象者のうち〇〇%が、本事業が実施されれば利用したいとの意向があり、利用頻度については〇〇程度との回答が多かった。本事業を行うことで、約〇〇〇の利用者数が見込まれ、且つ、〇〇〇における〇〇〇〇から事業の採 事業規模や採算性 者数、回収率、質問内容等)が 継続性等の調査の結 確認できる資料も添付してくださ 算性もあり事業継続は可能と考える。来街者の増加により、〇〇〇〇の効果が期待でき、自立 継続的な運営ができる。 ※具体的な根拠数値をもとに、事業継続性、採算性があり自立継続的な運営可能性を示すこと 地域調査 調査結果を羅列するのではなく ①「平成〇〇年度 〇〇市来街者アンケート調査」 実施した調査内容を示すととも ②「平成〇〇年度 〇〇商店街活性化に向けて」 に、各調査をどのように分析し 商圏調査によると、○○商店街の属する○○地域は、他地域に比べて○○世帯の割合が○○% て事業実施の根拠を導き出した 高く、利用者の年齢構成も××の利用が見込まれるが、本商店街には××が不足しており、来街者・市民満足度調査によると、〇〇地区の主要な商店街である本商店街においては××が必 のか、具体的な数値等を用いて 詳細に記載してください。 <調査③> 要であるとの意見が〇〇%を占めており、また、〇〇〇〇調査においても整備を進めてほしい 【地域調查】 との要望が多く、本事業を実施することで利便性の向上につながる。 また、商店街には△△も不足しており、これについても調査によりニーズの確認ができている。、××とあわせて整備を行うことで、○○世帯だけでなく○○○○の場となり、○○○ 調査手法(調査対象、調査対象 地域コミュニティを 者数、回収率、質問内容等)が 担う場所としての妥 確認できる資料も添付してくださ 当性調査の結果 る。、^^こめわらて正明にリンニこ 〇により、コミュニティの絆が深まる。 また、本商店街は従前より街区の地域住民とともに、〇〇、〇〇といった地域活動や〇〇と いった取組を行い、〇〇〇〇〇を担ってきており、本事業を実施する場所としては最適である と考える。 調査結果を羅列するのではなく、 ※当該商店街において、コミュニティ機能の向上・再生に資する事業を実施することが適切で 実施した調査内容を示すととも あるかを示すこと に、各調査をどのように分析し て事業実施の根拠を導き出した のか、具体的な数値等を用いて 詳細に記載してください。 <調査④> その他 調査手法(調査対象、調査対象 者数、回収率、質問内容等)が 確認できる資料も添付してくださ

追加調査の内容

[・]調査等事業の結果を添付して下さい。

③地域の連携・協力体制 事業を実施する市町村等におけ る、当該地域のまちづくりに関す 地域のまちづくり計画等との整合性 【地方公共団体のまちづくり計画に関する資料を添付のこと】 る計画・方向性との整合性につ いて記載してください。 なお、添付しているまちづくり計 平成〇〇年度に実施した〇〇〇〇計画、第〇章「〇〇〇〇」3. 〇〇〇〇において、〇〇〇地域の〇〇〇〇について触れられており、当該事業と〇〇〇の点において〇〇〇の関連性がある。 画に関する資料のうち、どの部分に当該事業との関連性が示さ れているのかも記載してください。 事業の実施および、その後の自立的な 事業継続に向けた、市町村等の関与状 地方公共団体との連携状況 【別紙4:地方公共団体から の関与表明書】 況について記載してください。 地域コミュニティ関係団体等との連携・ 協力状況について記載してください。 【地域コミュニティ関係団体等】 ※地域コミュニティ関係団体等からの推薦がある場合は、必ず別紙5を提出して下さい。 関係団体名 本事業との関連性

④事業実施効果 集客力向上及び売上高の事業効果について、 集客力向上、売上高に係る効果 具体的に記載してください。 集客力向上 効 果 売上高 〇通行量 数値目標 備考 事業実施前 00人/日 (平成〇〇年〇〇月〇〇日調査) 平成25年度 00人/日 平成26年度 00人/日 平成27年度 00人/日 平成28年度 00人/日 平成29年度 00人/日 数値目標 〇売上高 時期 数値目標 備者 事業実施前 (平成〇〇年〇〇月調査) 「事業実施前」は、直近における実 平成25年度 OO円、OO%増など 数値目標は、事業を 測値もしくは推計値(〇〇万円)を 実施する商店街等の 平成26年度 OO円、OO%増など 記載してください。 通行量及び売上高を 平成27年度 OO円、OO%増など 必須とし、事業実施 後5ヶ年間の数値目 平成28年度 OO円、OO%増など 数値目標は、売上高の実測値 標を設定してください。 平成29年度 OO円、OO%増など (〇〇円)若しくは売上高の増減 (○○%)のいずれかを記載してく ださい。なお、売上高の実測値 (○○円)を記載する場合には、 通行量 数値目標の根拠については、それぞれ定量的な数値 〇〇万円以下は省略可とします。 を用いて記載してください。なお、商業統計上のデータやその他統計上のデータを引用した場合には、そ 目 標の の旨を記載してください。 根 売上高 拠 事業効果の測定方法について. 事業効果の測定方法 具体的に記載してください。 例:補助事業終了後、年〇回通行量調査を実施する。 通行量 事業効果の検証方法と検証後の 事業 事業効果の検証及びその後の対応方法 対応について具体的に記載してく 例:評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、 〇〇することにより事業効果の増大を図る。 効果の ださい。 検 証 事業効果の測定方法について. 例:補助事業終了後、商店街の各店舗に対してヒアリングを実施し、売上高を把握する。 具体的に記載してください。 売上高 事業効果の検証及びその後の対応方法 例:評価委員会を設置し、事業効果の検証を行う。補助事業の効果が十分に得られない場合には、 〇〇することにより事業効果の増大を図る。 事業効果の検証方法と検証後 の対応について具体的に記載し てください。

(記載上の注意)

・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

・地域ニーズ充足に係る効		此行工			
	地域コミュニティ機能向上・再生				
事業効果 (地域ニーズ充足)	地域ニーズ充足の事業効果に	ついて、具体的に記載してく	(ださい。		
(15% - N)LAC)	〇地域ニーズ充足				地域ニーズの充足を測る指標として、任意 の数値目標を設定してください。(例:満足 度向上)
	時期	数値目標			
	事業実施前		(平成〇〇年〇〇)月調査)	
数値目標	平成25年度				
(地域ニーズ充足)	平成26年度				
	平成27年度				
	平成28年度				
	平成29年度				の根拠については、それぞれ定量的な数値
			•	を用いて記	己載してください。
数値目標の根拠 (地域ニーズ充足)					
(20-92 — 77,0207					事業効果の測定方法について、
	事業効果の測定方法				具体的に記載してください。
	例:補助事業終了後、年〇回地域	域満足度調査を実施する。			
事業効果の検証等 (地域ニーズ充足)	 事業効果の検証及びその後の対応	+ # + F			
(20-92 — 77,0207	例:評価委員会を設置し、事業交	事業効果の検証方法と検証後 は、 の対応について具体的に記載し			
	〇〇することにより事業効果の地		*******	0.00 -00 11 10	てください。
		ance o			CV/200'0
	1	17.CE 0.			COZECT:
・その他の効果		6.V.C.E. 0.0			CV.Zev.º
・その他の効果					その他、想定している事業効果がある場合は記載してください。
					その他、想定している事業効果がある
	Oその他 ()		その他、想定している事業効果がある
		数値目標)備考		その他、想定している事業効果がある
	○その他 (その他、想定している事業効果がある
事業効果	Oその他 (時期				その他、想定している事業効果がある
	Oその他 (時期 事業実施前				その他、想定している事業効果がある
事業効果	○その他 (時期 事業実施前 平成25年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果	○その他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成28年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成28年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成28年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果数値目標	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成29年度 平成29年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果数値目標	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成28年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果数値目標	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成29年度 平成29年度				その他、想定している事業効果がある
事業効果数値目標	Oその他 (時期 事業実施前 平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成27年度 平成29年度 平成29年度	数値目標			その他、想定している事業効果がある

(記載上の注意) ・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

⑤事業費

少 才未良		本事業を実施するに当たって、必
【総事業費】		要な経費であって、適正かつ効率的に計上された金額を記載し
補助事業者①(〇〇商店街振興組合)	m e	てください。
補助事業者②(株式会社〇〇)	В	
合計	н	
【補助対象経費】		
補助事業者①()	Ħ	
補助事業者②()	н	
合計	н	
【国庫補助要望額】		
補助事業者①()	Ħ	
補助事業者②()	н	
合計	н	

(記載上の注意) ・記載欄が不足する場合は、行を適宜追加して下さい。

⑥収支計画・自立化計画

収入見積りの根拠	補助事業者の経営状況をふまえて、可能なかぎり具体的な数値をもとに整合性のある収入見積もりを記載してください。
収支計画	収入見積もりに即して、当該事業 を実施するに当たっての収支計 画を記載してください。
補助事業終了後の自立化計画	地域で自立的に継続実施しうる事業という当該補助事業の要件と照らし合わせ、補助事業終了後の自立化の計画(スケジュール等)を具体的に記載してください。
⑦その他	
国庫補助が得られない場合の 事業計画	国庫補助がない場合の事業計画について記載してください。
補助金により取得した財産の 管理方法	当該事業で取得する財産がある 場合は、財産の管理方法につい て記載してください。